労働条件

2

就業規則

就業規則のポイント

就業規則とは

その名称を問わず、使用者が定める職場規律や労働条件に関する規則類のことをいう。 正社員のみならず、パートタイム労働者やアルバイト、嘱託社員、出向社員等職種や雇用形態が 異なる労働者についても、それぞれの労働者が適用される就業規則が必要になる。

就業規則の作成	■常時 10 人以上の労働者(パートタイム労働者、アルバイト等も含む)
と届出	を使用する使用者は、就業規則を作成し、所轄労働基準監督署長に届け
(労基法第89条)	出なければならない。就業規則を変更する場合も同様である。
	■この義務違反には罰則(30万円以下の罰金)が適用される。
意見聴取	■就業規則を作成または変更する場合は、過半数で組織する労働組合、労
(労基法第90条)	働組合がない場合は労働者の過半数代表者の意見(賛否は問わない)を
	聴いたうえ、その意見を記した書面を届出の際に添付する。
就業規則の周知	■作成または変更した就業規則は、労働者に周知しなければならない(掲
(労基法第 106 条)	示・備付け・書面交付・PC 画面で確認等)
就業規則の有効性と	■「届出」「意見聴取」「周知」いずれか1つが欠けていても即無効とはな
法的位置づけ	らないが、すべてを欠く就業規則は無効となる。
(労基法第 92 条	■法的な優先関係(いずれも左が優先する)
•第93条)	法規(労基法等)>労働協約>就業規則>労働契約
就業規則の記載事項	■絶対的必要記載事項
	■相対的必要記載事項
	■任意的記載事項
	総則的な ①就業規則の基本的な目的
	記載事項 ②就業規則遵守の定め
	③従業員の定義と就業規則の適用範囲
	人事の ④採用・採用手続・採用者の提出書類等
	取扱い ⑤異動・出向等
	⑥退職・定年・解雇等の定めと手続き
	⑦表彰・懲戒事項 ◎ 8月7月 日日 ② 8月7日 日 ② 8月7日 □ ②
	服務規則 ⑧服務規律(職務専念義務・秩序維持義務等)
	⑨出退勤と届けの義務 ※オウの体型は別の会社は中のの体型が収集(第77件)
	⑩法定の休暇以外の会社独自の休暇制度(慶弔休暇等)